



労働政策研究報告書 No.72

2006

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

大都市の若者の就業行動と移行過程

—包括的な移行支援にむけて—

労働政策研究・研修機構

大都市の若者の就業行動と移行過程

—包括的な移行支援にむけて—

ま え が き

近年、フリーターやニート（若年無業者）の増加など、若者の教育から職業への移行行動の変化が社会的関心を集めている。これまで労働政策研究・研修機構は若者の就業についての調査分析を積み重ね、特に近年は移行が困難な若者についての調査をすすめてきた。

「普通の若者」を含んだ若者全体を射程とした調査研究は2001年2月の「若者のワークスタイル調査」が最後となっている。同調査から5年が経過し、大都市の若者の移行はドラスティックな変容を遂げた。それに伴って、研究の枠組みも変化しつつある。

近年の研究においては、就業・家庭・学校・ソーシャル・ネットワークなど、就業だけではない、包括的なアプローチの重要性が認識されている。現代の若者の状況を把握するために、若者の移行の実態がどのように変化しているのかについて包括的に検討し、今後の日本における移行支援政策について論じることが求められている。

こうした問題意識から、労働政策研究・研修機構では2005年度より「若者の包括的移行支援研究会」を設置し、研究を進めてきた。本報告書にさきだち、『就業構造基本調査』（2002年）の再集計を元に、JILPT 資料シリーズNo.15『若者の包括的な移行支援に関する予備的検討』を2006年夏にとりまとめている。

本報告書は、2006年2月に実施した「第2回 若者のワークスタイル調査」の結果に基づき、若者の就業を中心とした移行過程を捉えることを心がけながら、包括的な移行のあり方について検討し、支援の可能性を探ったものである。

最近ようやく労働市場の状況は改善しつつあると言われているが、移行の不安定化がどんな帰結を日本社会にもたらすのかについて考察することの重要性はむしろ高まっている。本報告書は、若者の就業を中心とした移行過程をできるだけトータルに捉えることを心がけながら、この5年間の変化をスナップショットとして切り取った記録である。

本報告書がこの問題に関心のある方々の参考になれば幸いである。

2006年11月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 小野 旭

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属	執筆章
堀 有喜衣 <small>ほり ゆきえ</small>	労働政策研究・研修機構 研究員	序章1、2、3(2)、4 第2章、第3章、終章
小杉 礼子 <small>こすぎ れいこ</small>	労働政策研究・研修機構 統括研究員	序章3(1)、第1章
久木元真吾 <small>くきもとしんご</small>	家計経済研究所 次席研究員	序章3(3)、第4章

「若者の包括的移行支援研究会」委員名簿

上西 充子	法政大学キャリアデザイン学部 助教授
久木元真吾	家計経済研究所 次席研究員
小杉 礼子	労働政策研究・研修機構 人材育成担当 統括研究員
堀 有喜衣	労働政策研究・研修機構 人材育成担当 研究員

目 次

序章 問題設定と調査の概要	1
1. 研究の目的、背景	1
2. 調査の概要	3
3. 先行研究の検討	5
(1) 若者の教育から職業への移行に関する実証研究	5
(2) 若者と家族、住宅などの福祉に関する研究	8
(3) 若者のソーシャル・ネットワーク	9
4. 報告書の構成	10
第1章 教育から職業への移行の変容	14
1. はじめに	14
2. 若者の現在の就業状況	14
(1) 現在の就業状況	14
(2) 若者の典型就労・非典型就労の実態	16
(3) 年齢・学歴と就業状況の関係	21
(4) 家族形態と就業状況	27
3. 離学直後の就業状況	28
(1) 離学直後の就業状況	28
(2) 離学直後の就業と階層	30
4. これまでの就業経験とキャリアの類型化	33
(1) これまでの就業経験	33
(2) キャリアの類型化	34
(3) 性・学歴・年齢別のキャリア類型	36
5. 20歳代後半層(年長世代)のキャリア	39
(1) 20歳代後半の男性のキャリア	39
(2) 20歳代後半の女性のキャリア	42
6. 年長世代のキャリア別の特徴と意識	44
(1) キャリア類型別の特徴	44
(2) キャリアと意識	45
(3) キャリアと労働時間・収入	56
7. まとめ	58

第2章	フリーターへの経路	61
1.	はじめに	61
2.	フリーター経験者の属性	61
3.	フリーターになる理由	62
4.	フリーター経験	68
5.	まとめ	74
第3章	フリーターから正社員への離脱	77
1.	はじめに	77
2.	正社員になろうとした経験（離脱行動）の有無	77
3.	フリーターから正社員になるには	81
4.	フリーター離脱者の割合	84
5.	どうやってフリーターから正社員へ離脱するか	87
6.	本章の要約と提言	90
第4章	若者のソーシャル・ネットワークと就業・意識	94
1.	はじめに	94
2.	質問項目の設計	95
3.	相談ネットワークの状況	96
4.	相談ネットワークの広がり	102
5.	相談ネットワークの限定	110
6.	相談ネットワークと結婚に関する意識	113
7.	まとめ	119
終章	要約と政策提言	122
1.	本報告書の要約	122
2.	本稿の知見と政策提言	129
卷末資料		
	卷末資料	135
	単純集計表	142
	調査票「第2回 若者のワークスタイル調査」	149
	調査票「若者のワークスタイル調査」	157